

排水処理施設遠隔監視システム「アクアライン」

広域化する施設運用・管理を効率化し、
ランニングコストの低減をサポート

簡易無線通信採用

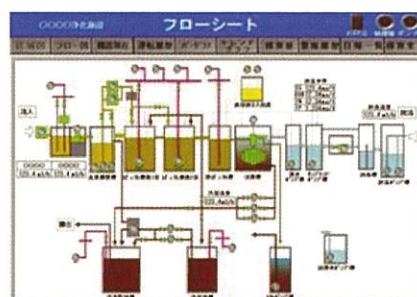
ポンプ場通信に簡易無線(*)を使用するので一般公衆回線が不要です。データ通信料のランニングコストを大幅に削減し広範囲に点在する設備の維持管理・監視が可能。機器構成によりポンプ場のみの監視体制も実施できます。また通信会社のインフラに依存しないため万一の災害発生時なども通信が可能です。

*デジタル方式対応済み。周辺環境にもよりますが数十km範囲の監視システムが構築でき、拠点間での音声通話も可能です。



効率的な運用・設備監視

ポンプ場や処理施設で発生した警報はE-mailや音声にて通知。バックアップ電源にて停電警報も確実に通知します。また監視確認画面上からの操作でリアルタイムに稼働状況を確認できます。無線通信には中継迂回機能を備え、通信不調時の復旧対応が可能です。



維持管理に有用なデータの整理

施設に常駐管理しなくても、アクアラインがあれば24時間リアルタイムに施設を監視し、リモートアクセス機能を用いた管理体制を実現できます。施設の機器運転日報・月報・年報、計測値情報、警報履歴等はすべてMicrosoft Excel形式で帳票データとして保存されます。

機器名称	種別	稼働状況	異常発生	備考
汚水ポンプ	ポンプ	稼働	なし	
曝気ポンプ	ポンプ	稼働	なし	
送水ポンプ	ポンプ	稼働	なし	
攪拌機	モーター	稼働	なし	
計測器	計測器	稼働	なし	

専用ソフト不要

従来の専用プログラムで作り込まれたものとは異なり、インターネット環境とWEBブラウザ (Internet Explorer) があれば、どなたでも施設の運転状況や計測データ等を確認することができます。また、新規の施設増設時には容易に既存システムへの追加統合が可能です。

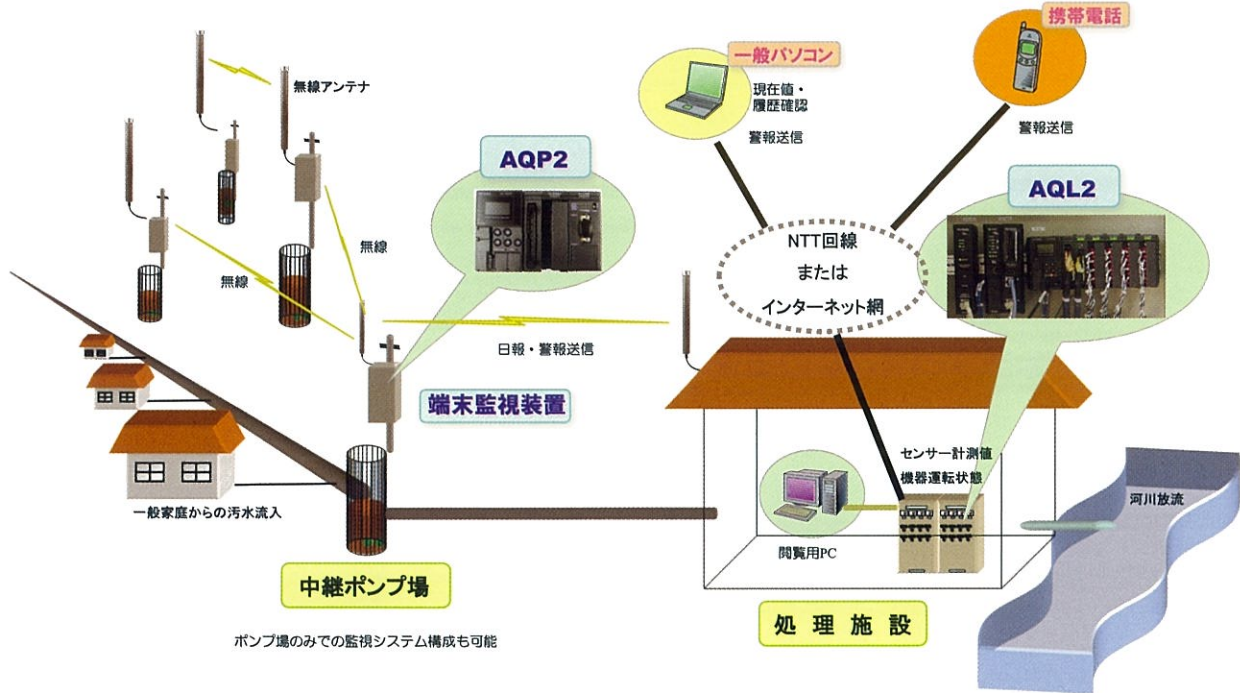
システム安定性の向上

長期運用において故障頻度が高いパソコンを基幹部には使用しません。運用上のデータやプログラムはパソコンのハードディスクではなく、専用のデータ収集装置 (F A仕様) の内部メモリやCFカードに保存します。パソコンを代表とする機器故障やOS不調によるシステム障害を低減します。また中央監視装置等に依存する上位一局集中型ではなく分散型のシステム設計のため、システム全停止のリスクが低減されます。



排水処理施設遠隔監視システム「アクアライン」

システム構成



機器仕様

処理施設

端末監視装置 AQL2-D□-A□-S□□

入力点数	デジタル入力	128点 (増設可能) (無電圧接点)
	アナログ入力	12点 (増設可能) (電圧、電流入力)
通報機能	E-mail通報 音声通報装置との組合せも可能	
リモートアクセス機能	あり	
帳簿作成機能	Excel形式出力 メールにて自動送信が可能	
入力電源	AC100V 50/60Hz	
付属機器	電源避雷器、回線避雷器	
接続可能	監視端末装置	80台/処理場

ポンプ場

端末監視装置 AQP2-D□-A□-S□□

入力点数	デジタル入力	16点 (無電圧接点)
	アナログ入力	2点 (電圧、電流入力)
通信方式	簡易無線	
入力電源	AC100V/200V 50/60Hz	
バックアップ電源	10分間以上	
メンテナンス機能	あり (外部入力接点)	
付属機器	電源避雷器	

本カタログの仕様は予告なく変更することがあります。